

第2学年 技術・家庭科（技術分野） シラバス

1年間を通して、技術分野と家庭分野を隔週行う。

I. 教科の目標 生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技術の習得を通して、生活と技術とのかかわりについて理解を深め、進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てる。		学習する単元	主な学習内容
<p>II. 技術分野の目標 ものづくりなどの実践的・体験的な学習活動を通して、材料と加工、エネルギー変換、生物育成及び情報に関する基礎的・基本的な知識及び技術を習得するとともに、技術と社会や環境とのかかわりについて理解を深め、技術を適切に活用する能力と態度を育てる。</p> <p>III. 家庭分野の目標 衣食住などに関する実践的・体験的な学習活動を通して、生活の自立に必要な基礎的・基本的な知識及び技術を習得するとともに、家庭の機能について理解を深め、これからの生活を展開して、課題をもって生活をよりよくしようとする能力と態度を育てる。</p> <p>IV. 評価の観点 次の4つの観点別学習状況を基本とし、どれだけ実現できたかによって評価する。</p> <p>① 生活や技術への関心・意欲・態度 生活や技術についての関心をもち、生活を充実向上するために進んで実践しようとする。</p> <p>② 生活を工夫し創造する能力 生活について見直し、課題を見つけ、その解決を目指して自分なりに工夫し創造する。</p> <p>③ 生活の技能・技術 生活に必要な基礎的な技能を身につけている。</p> <p>④ 生活への知識・理解 生活や技術に関する基礎的な知識が身につけている。生活と技術との関わりについて理解している。</p> <p>V. 評価方法 ワークシートの記述量及び記述内容によって、評価する。また、定期試験や製作物の完成度によって評価を行う。</p>	技術 分野	<p>○マルチメディアについて</p> <p>○情報通信ネットワークについて</p> <p>・情報モラル・ネチケットについて</p> <p>・著作権・個人情報の保護について</p> <p>○これからの情報社会について</p> <p>○マルチメディアの活用について</p> <p>○プログラムについて</p>	<p>・様々なメディア作品の特徴を理解し、各場面で適切にメディア作品を選択する。</p> <p>・今日のネットワーク環境の変化と、技術の向上を理解し、自分なりに評価・活用する。</p> <p>・インターネットを利用する際に守らなければならないことや、他者に与える影響について考え実践する。</p> <p>・インターネット上にあふれている情報に対する権利について理解し、実践に移す。</p> <p>・情報の技術を扱う上で、適切に技術を評価し活用する方法を学ぶ。</p> <p>・パワーポイントの使用方法を学ぶ。</p> <p>・フローチャートの流れなど、基本的な考え方を理解し、簡単なプログラミングを行う。</p>